

○ 建設地周辺の触れ合い活動の場について

1 景観及び触れ合い活動の場に係る施設等の状況

景観及び触れ合い活動の場に係る施設等として、鳥居平やまびこ公園、やまびこスケートの森（アイスアリーナ、国際スケートセンター、トレーニングセンター）、内山霊園及び塩嶺王城パークラインが挙げられます。各施設等の状況は次のとおりです。

①鳥居平やまびこ公園

項 目		内 容
概 要	名 称	鳥居平やまびこ公園
	開設年度	昭和 58 年（部分開園）、昭和 62 年（全園開園） （昭和 58 年～62 年にかけて段階的に開園）
	運営主体	財団法人岡谷市振興公社
	種 類	都市公園
	面 積	300,471 m ²
	主要設備	【自然】 中央ひろば、溪流&ピクニックひろば、いこいのひろば、ラベンダー園、花見ひろば、展望ひろば 【遊び】 バッテリーカー、おもしろ自転車、ジャンボすべり台、ドッグラン 【スポーツ】 サイクリング、マレットゴルフ、ディスクゴルフ、サマーボブスレー、テニスコート、ローラースケート 【その他】 管理事務所、売店、スカイラインミュージアム、レストラン、バーベキューコーナー
	営業期間	4 月中旬～11 月中旬（有料施設は冬季休業）
	営業時間	9：30～17：00（有料施設）
	利用状況	年間利用者数 平成 20 年度 147,500 人 平成 21 年度 144,700 人 平成 22 年度 132,900 人

出典）鳥居平やまびこ公園管理事務所へのヒアリングによる。

②やまびこスケートの森

②-1 アイスアリーナ

項 目		内 容
概要	名 称	アイスアリーナ
	開設年月	平成 6 年 7 月
	運営主体	株式会社やまびこスケートの森
	施設種類	屋内スケートリンク（国際公認）
	施設規模	30m×60m
	主要設備	屋内スケートリンク
	営業期間	7 月～5 月初旬（5 月、6 月はメンテナンスのため休業）
	営業時間	8：00～23：00
利用状況	年間利用者数	平成 18 年度 63,294 人 平成 19 年度 68,122 人 平成 20 年度 71,779 人 平成 21 年度 69,279 人 平成 22 年度 63,553 人
	利用用途	アイスホッケー、フィギア、ショートトラック、カーリング 合宿、スケート教室、小学校のスケート授業など
	利 用 者	実業団、大学、クラブチーム、小学校（授業）、一般利用者など
	利用の概要	北信越、関東、中京、関西地方の大学や団体が利用する。 最繁忙期は 7 月～9 月で、大学の合宿シーズンである。 中南信の小学校 17 校が授業に利用しているほか、多数の自治体の大会が行われる。

②-2 国際スケートセンター

項 目		内 容
概要	名 称	国際スケートセンター
	開設年度	平成6年11月
	運営主体	株式会社やまびこスケートの森
	施設種類	屋外スケートリンク
	施設規模	400mリンク（国際公認）
	営業期間	11月下旬頃～2月中旬頃
	営業時間	8：00～21：00 大会開催時 5：00～23：00
利用状況	年間利用者数	平成18年度 27,403人
		平成19年度 27,643人
		平成20年度 29,127人
平成21年度 28,147人		
平成22年度 29,104人		
利用主体	一般利用者、自治体等	
利用の概要	土日には大会での利用が多く、長野県や自治体の大会が開催される。 月に1万人弱の利用がある。	

②-3 トレーニングセンター

項 目		内 容
概要	名称	トレーニングセンター
	開設年月	平成6年11月
	運営主体	株式会社やまびこスケートの森
	施設種類	トレーニング施設 （厚生省、労働省認定）
	主要設備	トレーニングルーム、フィットネススタジオ、測定室、ケアルーム
	営業期間	通年 月曜日定休（11月下旬～2月中旬は無休）
	営業時間	10：00～21：00
利用状況	年間利用者数	平成18年度 31,432人
		平成19年度 33,362人
		平成20年度 33,159人
平成21年度 33,779人		
平成22年度 35,343人		
利用主体	一般利用者、会員、国民健康保険事業（行政）など	
利用の概要	国際スケートセンター管理棟2階に併設されており、スケートセンターの営業期間中は無休となる。	

出典）いずれの施設も株式会社やまびこスケートの森へのヒアリングによる。

③内山霊園

項 目		内 容
概要	名 称	岡谷市営 内山霊園
	開設年月	昭和 45 年 4 月
	運営主体	岡谷市
	施設種類	霊園
	規 模	69,144m ² 総区画数 2,812 区画
	主要設備	管理事務所、倉庫、駐車場 (150 台)、トイレ
利用状況	使用区画数	2,725 区画
	使用人数 (使用許可者の数)	2,571 人
	利用の概要	ピークはお盆の 8 月 16 日であり、交通整理の動員を 6 人出して対応している。お盆の期間中は利用者が多いが、16 日が飛び抜けて多い。 春と秋のお彼岸にも利用者が多いが、お盆ほどではない。交通整理は 3 人で対応している。

出典) 岡谷市市民環境部市民生活課からの資料より抜粋

④塩嶺王城パークライン

項 目		内 容																																					
概 要	名 称	塩嶺王城パークライン																																					
	管 理 者	岡谷市、塩尻市、辰野町																																					
	施設種類	市町村道																																					
	認 定 等	昭和 61 年 3 月（岡谷市道）市道認定、供用開始 平成 5 年 2 月に拡幅等整備（区域変更）																																					
	主要施設	駐車場 2 箇所、展望広場、遊歩道、東屋、トイレ																																					
	規 模	延長 約 4km																																					
利用状況	交通量	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">岡谷市一般廃棄物 最終処理場入口</th> <th colspan="2">しだれ栗森林公園</th> </tr> <tr> <th>平日</th> <th>休日</th> <th>平日</th> <th>休日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 16 年</td> <td>566 台</td> <td>423 台</td> <td>485 台</td> <td>374 台</td> </tr> <tr> <td>平成 17 年</td> <td>393 台</td> <td>325 台</td> <td>313 台</td> <td>270 台</td> </tr> <tr> <td>平成 18 年</td> <td>314 台</td> <td>426 台</td> <td>262 台</td> <td>299 台</td> </tr> <tr> <td>平成 19 年</td> <td>340 台</td> <td>426 台</td> <td>294 台</td> <td>318 台</td> </tr> <tr> <td>平成 20 年</td> <td>357 台</td> <td>385 台</td> <td>287 台</td> <td>278 台</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 1) 平日は毎年 9 月中旬の水曜日に調査（6:30～18:00） 注 2) 休日は毎年 10 月中旬の日曜日に調査（8:30～18:00） 注 3) 上下線の二輪車、普通車、大型車の合計台数</p>					岡谷市一般廃棄物 最終処理場入口		しだれ栗森林公園		平日	休日	平日	休日	平成 16 年	566 台	423 台	485 台	374 台	平成 17 年	393 台	325 台	313 台	270 台	平成 18 年	314 台	426 台	262 台	299 台	平成 19 年	340 台	426 台	294 台	318 台	平成 20 年	357 台	385 台	287 台	278 台
			岡谷市一般廃棄物 最終処理場入口		しだれ栗森林公園																																		
平日	休日		平日	休日																																			
平成 16 年	566 台	423 台	485 台	374 台																																			
平成 17 年	393 台	325 台	313 台	270 台																																			
平成 18 年	314 台	426 台	262 台	299 台																																			
平成 19 年	340 台	426 台	294 台	318 台																																			
平成 20 年	357 台	385 台	287 台	278 台																																			
	イベント等	<p>塩嶺王城パークライン 10 マイルマラソン大会 主 催：塩嶺王城観光開発協議会 開催日：毎年 5 月の最終日曜日 参加者：一般の部、中学生、小学生 参加者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>409 人</td> <td>427 人</td> <td>417 人</td> <td>665 人</td> <td>724 人</td> </tr> </tbody> </table>				H18	H19	H20	H21	H22	409 人	427 人	417 人	665 人	724 人																								
H18	H19	H20	H21	H22																																			
409 人	427 人	417 人	665 人	724 人																																			
	利用の概要	鳥居平やまびこ公園、塩嶺高原、辰野町しだれ栗森林公園を結ぶ道路。南・北・中央アルプス、八ヶ岳などの山並みと諏訪湖や松本平を眺望できる。駐車場や展望広場、遊歩道が設けられ、景色を楽しむことができる。																																					

注) 岡谷市経済部商業観光課からの資料より抜粋



図：塩嶺王城パークライン 10 マイルマラソン大会 コースマップ

2 鳥居平やまびこ公園に対する環境影響評価

方法書で示した環境影響評価の項目のうち、鳥居平やまびこ公園に関連するものについては、触れ合いの場に関するもののほか、次の表のとおり大気質、騒音、振動など環境に関するものの、動植物の生育・生態系及び景観など幅広く予測評価を行うこととしております。

項目	影響要因	環境要素	配慮する内容
大気質	建設工事	建設機械排ガス 粉じん	公園内の大気質への影響を予測評価 (建設地から 200mの範囲)
	施設稼働	排出ガス	地形を考慮して公園内の大気質への 影響を予測評価 (全域)
騒音	建設工事	総合騒音 建設作業騒音	公園内の騒音レベルを予測評価 (建設地から 200mの範囲)
	施設稼働	総合騒音 事業所騒音	
振動	建設工事	建設作業振動	公園内の振動レベルを予測評価 (建設地から 200mの範囲)
	施設稼働	事業所振動	
低周波音	施設稼働	低周波音	公園内の低周波音の状況を定性的に 予測評価 (建設地から 200mの範囲)
悪臭	施設稼働	臭気指数 特定悪臭物質	施設の敷地境界で予測評価
土壤汚染	施設稼働	ダイオキシン類	排出ガスの大気質への影響に準ずる
植物	夜間照明	植物相など	公園内の植物への影響を予測評価 (建設地から 200mの範囲)
動物	騒音、振動 夜間照明	動物相など	公園内の動物への影響を予測評価 (建設地から 200mの範囲)
生態系	騒音、振動 夜間照明	生態系	植物・動物に準じる
景観	地形改変 施設の存在	景観	公園利用者の視点からの景観の変化 を予測評価
触れ合い活 動の場	道路交通 騒音、振動、 低周波	交通の状況 騒音、振動、低周 波	公園の利用に対する影響を予測評価

3 触れ合いの場における調査の変更について

方法書では、触れ合いの場における調査について、調査範囲、調査項目、調査方法及び調査期間等を比較的簡易に行うこととしておりましたが、方法書 p 206 を次のとおり変更し、より詳細な調査を行うこととします。修正点については下線により示しました。

【修正前】 表 3.2.25 触れ合い活動の場の調査方法及び調査期間等

調査項目	調査方法	調査期間・頻度	調査地点
触れ合い活動の場の分布	現地踏査	1 回	対象事業実施区域 周辺 1km の範囲 (図 3.2.14 参照)
利用状況、資源状況、周辺環境の情報	施設管理者からの聞き取りによる		
騒音、振動、低周波音の状況	現地測定 (2.3.2 騒音、2.3.3 振動、2.3.4 低周波音の調査結果を用いる)	現施設稼動時 1 回 (冬季以外) 現施設停止時 1 回 (冬季以外) 24 時間測定	対象事業実施区域 周辺 1 地点 (図 3.2.4 参照)
交通の状況	現地調査による (2.3.2 騒音の交通量調査)	公園繁忙期の土曜日 3 回 (春季、夏季、秋季) 開園時間及びその前後 1 時間	対象事業実施区域 周辺 (図 3.2.15 参照)

3)調査地域及び調査地点

触れ合い活動の場の調査地点を図 3.2.14 及び図 3.2.15 に示す。

触れ合い活動の場の調査地域は、鳥居平やまびこ公園の区域とした。

【修正後】 表 3.2.25 触れ合い活動の場の調査方法及び調査期間等

調査項目	調査方法	調査期間・頻度	調査地点
触れ合い活動の場の分布	現地踏査	4 回 (春季、夏季、秋季、冬季)	対象事業実施区域 周辺 1km の範囲 (図 3.2.14 参照)
<u>主要な触れ合い活動の場</u>	施設管理者や利用者からの聞き取りによる		
騒音、振動、低周波音の状況	現地測定 (2.3.2 騒音、2.3.3 振動、2.3.4 低周波音の調査結果を用いる)	現施設稼動時 1 回 (冬季以外) 現施設停止時 1 回 (冬季以外) 24 時間測定	対象事業実施区域 周辺 1 地点 (図 3.2.4 参照)
交通の状況	現地調査による (2.3.2 騒音の交通量調査)	公園繁忙期の土曜日 3 回 (春季、夏季、秋季) 開園時間及びその前後 1 時間	対象事業実施区域 周辺 (図 3.2.15 参照)

3)調査地域及び調査地点

触れ合い活動の場の調査地点を図 3.2.14 及び図 3.2.15 に示す。

触れ合い活動の場の調査地域は、対象事業実施区域周辺 1km の区域とした

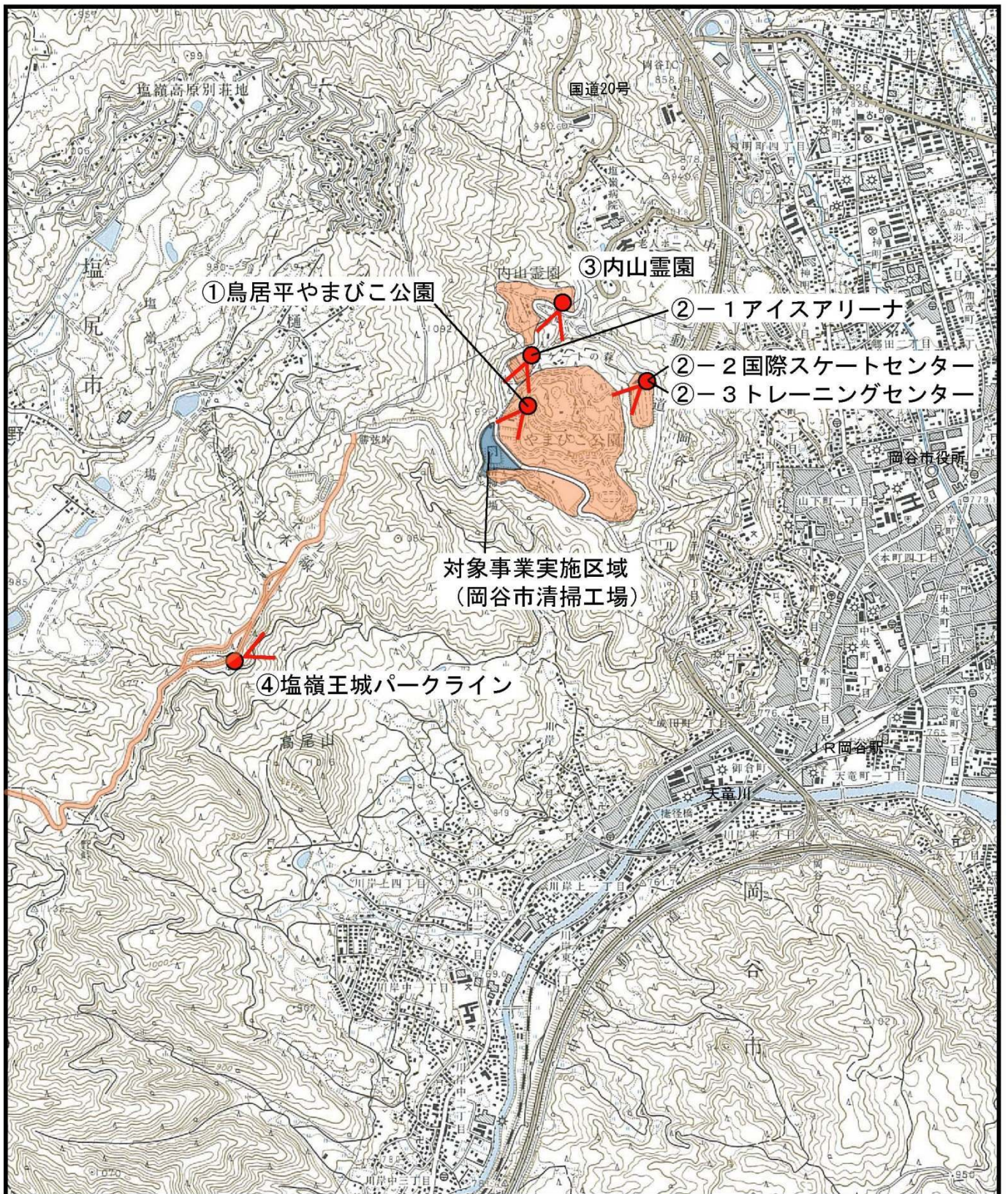
4 景観の調査における周辺施設の利用期間及び現施設の視認状況について

建設地は谷地形にあり、現在の岡谷市清掃工場は周辺から視認できる場所は極めて限られており、現地では、写真のとおり鳥居平やまびこ公園の西側から視認できるほかは、内山霊園のごく一部から煙突が視認できるのみです。

また、利用期間について、表のとおりやまびこ公園では冬季期間閉園となり、利用状況から調査は不要だと考えております。

長野県環境影響評価技術指針マニュアルでは、対象事業実施区域が周辺からほとんど見えない場所で、かつ、対象事業実施区域が景観資源として位置づけられる可能性が極めて低い場合は、簡略化について検討する、としていることから、方法書は景観について簡略化項目に位置づけております。

対象事業実施区域周辺の場所		利用期間	現施設の視認状況
①鳥居平やまびこ公園		4月中旬～11月中旬 (冬季閉園)	可
②やまびこスケートの森	②-1アイスアリーナ	通年	不可
	②-2国際スケートセンター	11月下旬頃～2月下旬頃	不可
	②-3トレーニングセンター	通年	不可
③内山霊園		通年	一部可
④塩嶺王城パークライン		12月下旬～3月末日 (冬季閉鎖)	不可



凡 例




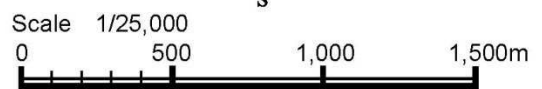
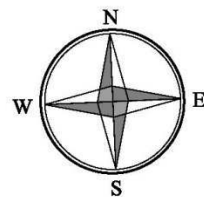
-  対象事業実施区域
-  写真撮影場所
-  眺望方向

図 写真撮影地点





写真①：鳥居平やまびこ公園から岡谷市清掃工場を撮影



写真②-1：アイスアリーナから岡谷市清掃工場方向を撮影



写真②-2 : やまびこ国際スケートセンターから岡谷市清掃工場方向を撮影



写真③ : 内山霊園から岡谷市清掃工場を撮影



写真④：塩嶺王城パークライン眺望地点から岡谷市清掃工場方向を撮影